

「富士山よりウル山へ日本の春風」ブルサ日本文化週間開催報告
(2015年3月5日～3月7日)
(於：コナック文化センター、タイヤーレ文化センターなど)

ブルサでの初の日本文化週間となる「富士山よりウル山へ日本の春風」行事として、古武道・日本の武術デモンストレーション及びワークショップ、日本映画祭、学校訪問、折り紙コンテスト、寿司ワークショップなどの複合型日本文化紹介イベントが開催され、延べ1400名の皆様にご参加いただきました。

【古武道・日本の武術デモンストレーション】

ブルサ・ウル山・トルコ日本友好協会のトルコ人による合気道、居合道などの武術披露のあと、日本からお迎えした浅山一伝流体術武徳会の坂井英二会長、太田重明副会長、大槻明史門下生による、400年以上前より伝承されてきた数々の秘技が披露されました。その後希望者はステージに上り技の体験をしました。体験者は、一瞬できる技のスピードと奥深さに感嘆していました。



ブルサ・ウル山・トルコ日本友好協会による武術デモンストレーション



観客の様子



浅山一伝流体術武徳会によるデモンストレーション



観客による体術体験

【古武道ワークショップ】

ブルサ・ウル山・トルコ日本文化協会の道場にて、合気道など、既に日本の武術の心得のある方を対象に、浅山一伝流体術武徳会による古武道ワークショップがおこなわれました。熱気に包まれた会場で、参加者は一つ一つの技を習得するため先生の教えの下、熱心に練習を繰り返していました。



【学校訪問】

バフチェシェヒルコレジ、フィナルコレジを訪問し、武道デモンストレーションを行ったほか、教育広報や折り紙コンテストが行われ、児童たちは楽しみながら日本文化を体験しました。



【日本映画祭】

今年秋の公開を目指して現在制作中の日土合同映画「海難1890」の監督である田中光敏氏の代表作「利休にたずねよ」と「サクラサク」を含む日本映画3作が上映され好評を博しました。



【寿司ワークショップ】

森脇氏による寿司ワークショップが開催され、学生や女性が多く参加しました。初めて寿司を体験した方がほとんどでしたが、自分達の作った巻き寿司を味見し、新しい美味しさを発見していました。

